

抱える課題、「官民連携」で解決できないか

地域が抱える課題の解決に向けて、官民が連携するためのプラットフォームを開催

概要

官と民が連携するための舞台づくり

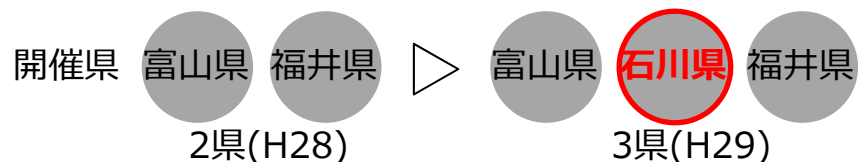
地方公共団体・金融機関・民間事業者等の参画を得ながら、地域が主体性を持った官民連携(PPP/PFI)事業の実現を目指して「官民連携(PPP/PFI)地域プラットフォーム」を開催



開催模様

北陸財務局の管内全県域でプラットフォーム設立

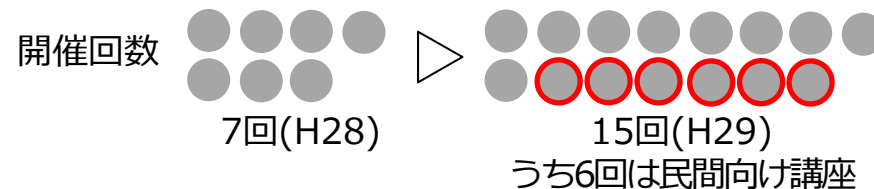
- 設立2年目となる富山県域、福井県域では、廃校活用や文化会館整備などを題材に案件形成を意識した官民対話を実施
- 石川県域では、平成29年12月にプラットフォームを設立し官民連携の理解醸成を目的としたセミナーなどを実施



取組の成果と今後の展開

プラットフォームは、質・量ともに向上

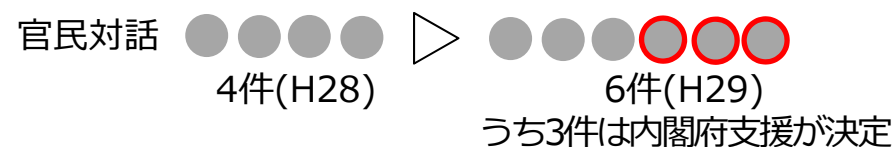
- 平成29年度は3県域で全15回開催し、延べ1,000人が参加
- 民間事業者の提案能力向上に向けて、全15回のうち6回は民間向け講座を開催



- プラットフォームを通じて官民対話を実施した6案件のうち3案件について、官民連携事業の案件形成に向けた課題検討などを行う内閣府支援が決定



官民対話模様



今後は官民連携し、公共施設の更新等具体案件を形成しながら、エリアマネジメントの実現に向けて取り組む